

新型コロナウイルス感染症についてのお知らせです。

今年に入って市内での感染が拡大したため、1月13日から伊賀上野城を黄色にライトアップしていました。今後はオレンジ色にライトアップすることになります。

最近、新型コロナウイルスの変異株としてオミクロン株という言葉をよく聞くようになりました。市内においてもオミクロン株による感染が広がってきています。特に、保育園や小中学校、あるいは高校生といった若年層への感染が多く見られ、大変懸念される状況です。

感染が急拡大している現在の状況は第6波と言われています。1月19日に新たに確認された感染者数は全国で4万1,485人となり、過去最多を更新しました。

近隣府県でも、愛知県2,881人、京都府1,202人、大阪府6,101人、兵庫県2,514人と、1日に1,000人を超す感染者が報告されています。

市内では、1月中にこれまで97人の感染が報告されました。去年の1月は1カ月で111人でしたが、このペースでいくと、この数字を超えることはおそらく確実だろうと思われま

こうした状況を受け、東海地方では愛知県、岐阜県、三重県に「まん延防止等重点措置」が実施されることになりました。期間は1月21日（金）から2月13日（日）までです。

三重県では、特に重点措置を講じる区域（重点措置区域）として12市12町（7保健所管内）を指定しました。この中に、伊賀市・名張市の伊賀地域も含まれています。

県からは、県民の皆さんへ次のように呼びかけています。

- 重点措置区域の飲食店において、  
営業時間の変更を要請した時間以降にみだりに出入りしない
- 基本的な感染防止対策の徹底を
- 体調に少しでも異変があれば外出を控え、早期に受診を
- 無症状でも感染の不安がある場合は、検査の受検を
- 県境を越える移動は、生活の維持に必要な場合等を除き避けて
- 外出する場合は、混雑する時間・場所を避けて
- 「マスク会食」「黙食」の実践を
- 同一グループの同一テーブルでの会食は4人以下で

また、重点措置区域における飲食店へのお願いです。

- 「あんしん みえリア」認証店（①か②のどちらかを選択）

- ①時短要請 21 時まで・酒類の提供可能
- ②時短要請 20 時まで・酒類の提供禁止
- 「あんしん みえリア」非認証店
  - ・時短要請 20 時まで・酒類の提供禁止

私たち一人ひとは、会食の際には「マスク会食」あるいは「黙食」を徹底していかなければいけません。

「まん延防止等重点措置」期間中、市としては次のような取り組みを行います。

冒頭でも申し上げましたとおり、皆さんへのさらなる注意喚起として、伊賀上野城を黄色からより警戒感を強めたオレンジ色でライトアップします。

さらに、銀座通り入口アーチへの横断幕掲示、上野市駅への啓発看板設置、コミュニティバスにのまるのバスマスクなどで注意を喚起していきたいと思えます。また、学校施設貸し出しの新規予約を停止します。今、子どもたちの間で感染が広がっているということで、外部との繋がりをなるべく持たないということで新規予約を停止し、すでに予約している場合についても、子どもたちへの感染拡大防止という観点から、ぜひ利用の自粛をいただきますようご協力をお願いします。

次に、新型コロナワクチンの追加（3回目）接種についてお知らせします。

追加接種の対象者は、伊賀市に住民票があり、2回目のワクチン接種を終えて原則7カ月以上経過している18歳以上の人です。ただし、65歳以上の方は、3月以降1カ月前倒しして6カ月経過で接種可能となります。

使用するワクチンは、ファイザー社または武田/モデルナ社製です。

ワクチン接種の流れとして、まず、追加（3回目）接種の対象者に順次接種券を送付します。今回は水色の封筒でお届けします。接種券が届きましたら、同封のチラシに掲載されている医療機関に予約してください。

また、繰り返しになりますが、感染拡大を防ぐためには私たち自身が感染しないように気をつけることが大切です。次の感染リスクが高まる5つの場面にご注意ください。

【場面1 飲酒を伴う懇親会等】

大声、回し飲み、箸の共用により感染リスクが高まります。

【場面2 大人数や長時間に及ぶ飲食】

大人数・長時間での飲食は、飛沫の感染リスクが高まります。

「マスク会食」「黙食」を実践してください。

【場面3 マスクなしでの会話】

飛沫感染リスクが高まります。車中でも気をつけてください。

【場面4 狭い空間での共同生活】

長時間、閉鎖空間が共有されることで感染リスクが高まります。

【場面 5 居場所の切り替わり】

休憩時間などに休憩室や喫煙ルームに行くなど、  
気の緩みや環境の変化が感染リスクになります。

ワクチンに関する三重県の相談窓口をご紹介します。

【新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口（副反応の質問や相談）】

電話：059-224-3326（24 時間受付・土日祝も対応）

※対応言語：日本語、英語、中国語、韓国、ポルトガル語、スペイン語

【新型コロナウイルスワクチン接種ホットライン（副反応以外のワクチン接種全般）】

電話：059-224-2825（午前 9 時～午後 9 時・土日祝も対応）

十分注意していても、新型コロナウイルス感染症にかかったかもしれない、発熱や咳など心配な症状が出たということもあるかもしれません。そういうときには、まずかかりつけ医など身近な医療機関に電話で相談してください。かかりつけ医がない場合、または夜間や休診日などには、受診・相談センターに相談をしていただき、案内された医療機関で受診いただくようお願いします。

【受診・相談センター（土日祝も対応）】

・午前 9 時～午後 9 時：伊賀保健所 電話 0595-24-8050

・午後 9 時～午前 9 時：三重県救急医療情報センター 電話 059-229-1199

何よりも私たち自身がしっかりと気をつけ、基本的な感染防止対策を徹底することが大事になります。家庭内で感染が広がるということを防ぐためにも、特に基礎疾患がある人、高齢の人がいる場合には、家の中でもマスクをつけるなどの対策をお願いします。

みんなで気をつけて、もうひと踏ん張り頑張って乗り越えていきましょう。

2022（令和 4）年 1 月 20 日

伊賀市長 岡本 栄